

(2) 早期からの一貫した教育支援体制の整備

教育委員会

1 事業概要・目的

就学から卒業までの学校教育段階における、発達障がいを含むすべての障がいのある幼児児童生徒の自立や社会参加の実現に向け、一人ひとりの教育的ニーズを的確に把握し、その可能性を最大限に伸ばすことを目指して、指導と支援の充実を図る。

2 期間

平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日

3 期待する効果

発達障がいを含むすべての障がいのある幼児児童生徒の教育的ニーズを把握し、継続した適切な指導支援を県内全域で提供することで、将来の自立と社会参加を図るために必要な知識・技能の習得を図ることができる。

4 内容

(1) 教育相談・支援体制の取組

県教育委員会は、改正障害者基本法を踏まえた体制整備として、医療、保健、福祉等との連携を充実し、就学から卒業までの一貫した支援体制の構築と適正な就学指導を目指している。そこで、情報引継ツール「パーソナルカルテ」1を作成し、教育相談やケース会議の場等で、その情報を円滑に引き継ぐことができる仕組みを構築する。

県教育委員会は、健康福祉部等との連携を図りながら、パーソナルカルテワーキンググループを組織し、パーソナルカルテと運用マニュアルの検討、市町の取組やあすなろ学園等からの情報収集及び、保護者、関係機関への理解啓発を行う。また、特別支援連携協議会2、パーソナルカルテ検討委員会3とも連携を図る。

(2) 全市町対象の取組

市町では、市町特別支援連携協議会(地域連携協議会)4において、市町での一貫した支援システムについての検討やケース会議の状況把握等を行う。また、パーソナルカルテを活用した支援体制について、保護者・関係機関への理解啓発も行う。

市町では、特別支援教育の専門性向上のため、県教育委員会主催シードプロジェクト5受講修了者を活用して研修を行う。

(3) パーソナルカルテ推進強化市町の取組

市町では、ケース会議等でパーソナルカルテを使った情報の円滑な引き継ぎ、パーソナルカルテの内容の確認・検討等を行い、支援や指導の内容の充実を図りながら、就労まで引き継がれていく支援体制を構築する。

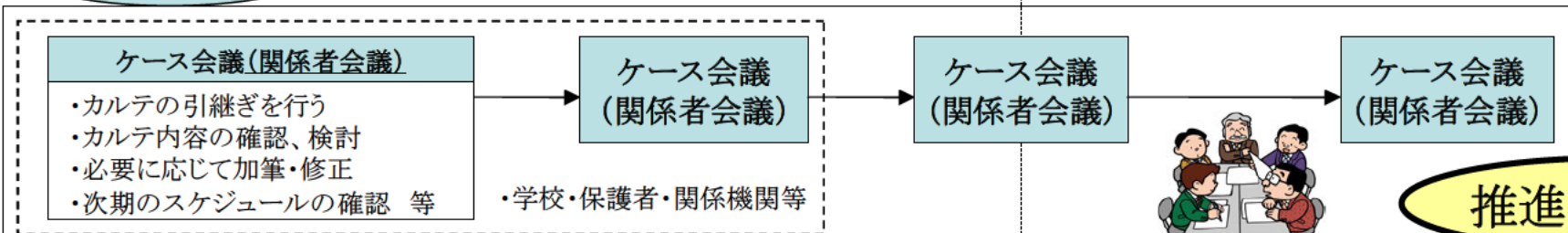
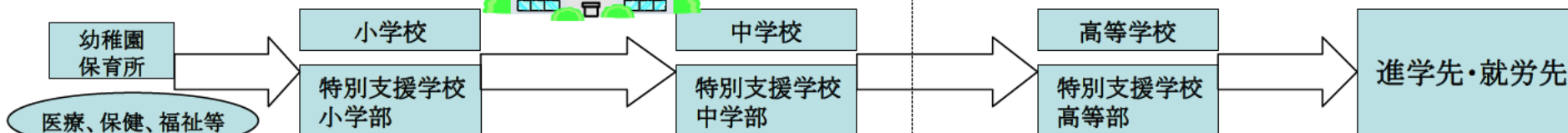
市町では、保護者が持つパーソナルカルテに、学校で作成された個別の教育支援計画⁶や個別の指導計画⁷も付け加えながら活用を図る。

| | |
|----------------------------|---|
| 1 パーソナルカルテ | 発達障がいを含むすべての障がいのある児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じて、就学から卒業まで一貫した支援をしていくためのツール。このツールは、保護者が、教育、医療、保健、福祉等の関係機関と連携をしながら作成する。生育段階に応じて作成された、個別の就学支援ファイル、個別の教育支援計画、個別の指導計画等を付け加え、活用を図る。 |
| 2 特別支援連携協議会 | 教育、医療、保健、福祉、労働等の関係機関、有識者、保護者代表等が参加し、三重県の特別支援教育について協議する場。 |
| 3 パーソナルカルテ 検討委員会 | 教育、医療、保健、福祉、労働等の関係機関、有識者、校長会等の代表者等が参加し、引き継ぎに関して、どのように連携をしていくか等を協議する場。 |
| 4 市町特別支援連携協議会 (地域連携協議会) | 教育、医療、保健、福祉、労働等の関係機関、有識者、保護者代表等が参加し、市町の特別支援教育について協議する場。 |
| 5 シードプロジェクト | 特別支援教育を推進する中心的な役割を担う者を対象にした、特別支援教育の専門性の向上を目指した連続講座。 |
| 6 個別の教育支援計画 | 一人ひとりの障がいのある子どもについて、乳幼児期から学校卒業後までの一貫した長期的な支援計画を、学校が中心となり、関係機関と連携し、保護者の参画や意見も取り入れながら作成する計画。 |
| 7 個別の指導計画 | 幼児児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに対応して、指導目標や指導内容・方法を盛り込んだ指導計画。 |

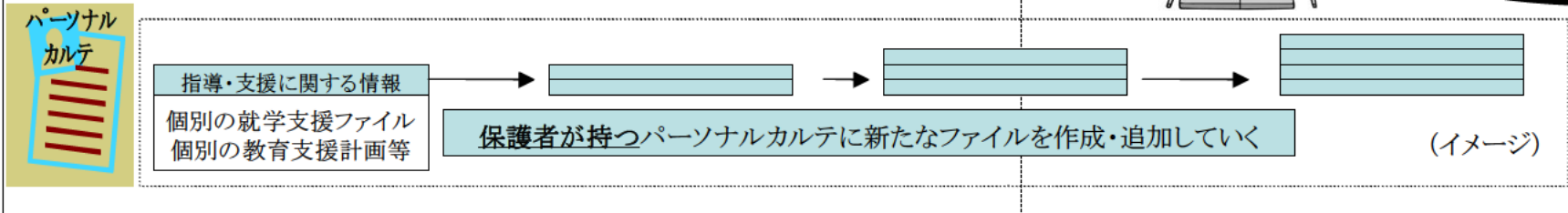
三重県の教育相談・支援体制のイメージ ～パーソナルカルテ活用の仕組み～

市町等教育委員会

県教育委員会



推進強化市町



県教委
(小中、高校、
特別支援)
健康福祉部

市町就学指導委員会
・適正な就学指導

県就学指導委員会
・適正な就学指導

市町特別支援連携協議会

- ・<各市町版>一貫した支援システムの検討
→ パーソナルカルテの作成・活用に関する検討
- ・ケース会議の状況把握(幼・保→小、小→中、中→高)
- ・保護者、関係機関等への理解啓発

パーソナルカルテ検討委員会

- ・<三重県版>早期からの一貫した支援システムの検討
→ パーソナルカルテ、運用マニュアルの検討
- ・各地域の状況把握

県教委・健康福祉部ワーキンググループ

- ・パーソナルカルテ書式の検討・作成
- ・運用マニュアルの検討・作成
- ・市町の取組に関する情報収集
- ・あすなろ学園等からの情報収集
- ・保護者、関係機関等への理解啓発

特別支援連携協議会

- ・パーソナルカルテ運用に関する
協議・情報交換